

画像を使いこなす

画像を表示する.....	406
アルバムを利用する.....	412
画像を削除する.....	< 画像削除 > 414
画像一覧の並び順を変更する.....	< 並び順変更 > 415
画像の残り枚数を確認する.....	< 残り枚数確認 > 416

動画を使いこなす

動画／ i モーションを再生する.....	417
動画／ i モーションを削除する.....	< 動画削除 > 423
動画一覧の並び順を変更する.....	< 並び順変更 > 424
動画／ i モーションの表示サイズを設定する.....	< 表示サイズ設定 > 424
動画／ i モーションを再生するときの照明を設定する.....	425
動画／ i モーションを再生するときの音量を設定する.....	< 音量調節 > 426

メロディを使いこなす

メロディを再生する.....	427
メロディを削除する.....	< メロディ削除 > 431
メロディー一覧の並び順を変更する.....	< 並び順変更 > 432
メロディを再生する位置を設定する.....	< 再生位置設定 > 432

microSD メモリーカードを使いこなす

microSD メモリーカードについて	433
microSD メモリーカードの取り付けかた／取り外しかた	439
microSD メモリーカードを管理する	441
FOMA 端末電話帳やメールなどのデータを microSD メモリーカードに保存する	444
microSD メモリーカードの電話帳やメールなどのデータを FOMA 端末に復元する	445
microSD メモリーカードの画像や動画／ i モーションなどを表示・再生する	447
microSD メモリーカードの電話帳やメールなどを表示する.....	449
FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードに移動／コピーする	451
microSD メモリーカードのデータを FOMA 端末に移動／コピーする.....	453

赤外線通信を使いこなす

赤外線通信について	455
赤外線通信を使ってデータを送信する	< 赤外線送信 > 456
赤外線通信を使ってデータを受信する	< 赤外線受信 > 458

画像を表示する

FOMA端末に保存されている写真や画像を表示します。

- 表示できる画像の種別は次のとおりです。

画像の種別	説 明
静止画	i モードサイトやメールから取得したJPEG形式やGIF形式の画像（アニメーション以外）、カメラで撮影した写真、フレーム、内蔵のJPEG形式の画像など
アニメーション	i モードサイトやメールから取得したGIFアニメーションやFlash画像、内蔵のFlash画像など

- 表示の他に次の操作ができます。

項 目	参照先	項 目	参照先
i モードメールに添付します	p.408	情報を表示します	p.409
待受画面に設定します	p.408	題名などを変更します	p.410

1 待受画面で^{メニュー}「3 写真・ビデオを撮る・見る」▶「2 写真のアルバムを見る」を押す

アルバム一覧
 撮影した写真
 microSDの写真
 iモード
 アイテム
 内蔵写真
 データ交換

- 画像は、次の6つの固定フォルダに分類して保存されます。

マーク	説 明
	カメラで撮影した写真が保存されているフォルダ
	microSDメモリーカードのフォルダ
	i モードサイトやメールから取得した画像が保存されているフォルダ
	お買い上げ時にFOMA端末に内蔵されているアイテム（フレーム）や、ダウンロードしたフレームが保存されているフォルダ
	お買い上げ時にFOMA端末に内蔵されている画像が保存されているフォルダ
	microSDメモリーカードからの移動／コピー、赤外線通信での受信、バーコードリーダーでの読み取り、データリンクソフトで取り込んだ写真や画像が保存されているフォルダ

- アルバムを作成すると表示されます。→p.412

マーク	説 明
	作成したアルバム

2 フォルダを選択▶決定を押す



題名
 フォルダ名
 画像番号／フォルダ内の画像数
 データ形式マーク、メール添付マーク

- : 押すたびに画像表示とリスト表示が切り替わります。
- 画像の状態は、次のマークで確認できます。

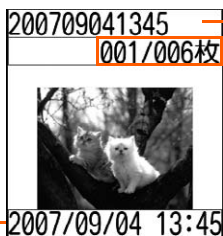
マーク	説 明
	GIF形式の画像データ
	JPEG形式の画像データ
	Flash画像のデータ
	メール添付が不可能で、microSD メモリーカードへ移動／コピーが可能なデータ
	メール添付とmicroSDメモリーカードへ移動／コピーが可能なデータ
	メール添付とmicroSDメモリーカードへ移動／コピーが可能な縮小データ
表示なし	メール添付とmicroSDメモリーカードへ移動／コピーが不可能なデータ

■ microSDメモリーカード内の画像を表示するとき

- 「microSDの写真」フォルダを選択▶決定▶「[1] 写真」または「[2] その他の画像」▶フォルダを選択▶決定を押す
- ・microSDメモリーカード内の一覧画面からできる操作
→p.447、p.453

データ表示／編集／管理

3 表示する画像を選択▶決定を押す



メモ表示：
 「メモ表示あり」に設定しているときに表示されます。
 →p.410

題名
 画像番号／フォルダ内の画像数

- 選択した画像がアニメーションのときは、自動的に再生されます。再生途中で **決定** を押すと停止します。もう一度押すと再生します。
- **決定** : 等倍表示に切り替わります。画面より大きいときは で画像をスクロールできます。元の画面に戻すときは、、、 を押します。
- : 全画面表示に切り替わります。元の表示に戻すときは、、、 を押します。
- : フォルダ内の前後の画像を表示できます。
- を押すと一覧画面に戻ります。
- を押すと待受画面に戻ります。

画像の表示

お知らせ

- FOMAカード動作制限機能（→p.35）で表示できない画像がある場合、操作2の一覧画面には画像は表示されず、が表示されます。
- microSDメモリーカードをお持ちの場合は、画像をmicroSDメモリーカードに保存することができます（→p.451）。パソコンをお持ちの場合は、データリンクソフトとFOMA USB接続ケーブル（別売）を利用して、画像をパソコンに転送・保存することができます。→p.544、p.589

画像を添付して i モードメールを作成する

1 p.406の操作1～2を行う

2 添付する画像を選択 「1 メールで送る」▶ i モードメールを作成する

メール作成：新規	
宛先：	
題名：	
添付	6.1KB
 200709041345.	
本文：	
装飾：	設定なし

- i モードメール作成方法→p.292、p.298

選択した画像が添付され、ファイル名（拡張子含む）が表示されます。
→p.409

お知らせ

- データサイズが500Kバイトを超えるJPEG画像を選択した場合は、送信可能なサイズに縮小され、その旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、メールに添付されます。
- 画像サイズの横縦（縦横）が240×320（ドット）を超える画像を選択した場合は、次の画面が表示されます。

写真を待受画面の
大きさに合わせて
小さくしますか？

- ☒ 1 小さくして送る
☐ 2 このまま送る

☒ 1 小さくして送る：横縦（縦横）の比率を保持したまま待受（240×320）サイズに収まるように変換してから添付します。

- ・ データサイズが500Kバイトを超える場合は、送信可能なサイズに縮小され、その旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、メールに添付されます。

☐ 2 このまま送る：画像サイズを変更しないで添付します。

- ・ データサイズが500Kバイトを超える場合は、送信可能なサイズに縮小され、その旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、メールに添付されます。

- 添付するときにデータサイズを変えた画像は、選択した画像と同じフォルダ内に同じ題名で保存され、が表示されます。

画像を待受画面に設定する

1 p.406の操作1～2を行う

2 設定する画像を選択▶メニュー▶「[2]待受画面に貼る」▶「[1]設定する」▶決定を押す

待受画面に設定され、一覧画面に戻ります。

- 「[2]設定しない」：設定を中止します。
- (←)を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 待受画面に設定できる画像の最大サイズは、横縦（または縦横）が1728×2304（ドット）までです。ただし、画像の形式によっては、最大サイズは、横縦（または縦横）が640×480（ドット）までの場合があります。
- 横縦のサイズが240×320（ドット）を超える画像は、縮小して待受画面に設定されます。

画像の情報を表示する

1 p.406の操作1～2を行う

2 情報を確認する画像を選択▶メニュー▶「[3]情報を見る」を押す

画像の情報	
題名	200709041345
ファイル制限	なし
表示サイズ	Sサイズ

- 情報の確認が終わったら**決定**を押します。
- (←)を押すと待受画面に戻ります。

項目	説明
題名※1	この端末内で表示される題名を表示します。
ファイル制限※1、2	メールで送信したり、データ転送でパソコンなどへ出力したりすることができる「なし」／できない「あり」を表示します。 ・ファイル制限について→p.411
表示サイズ	画像の大きさを表示します。 Sサイズ →176×144 Mサイズ→352×288 待受 →240×320 Lサイズ→640×480 デジカメ →960×1280 ・上記サイズ以外の画像は数値（ドット）で表示されます。 ・Flash画像の場合は、表示サイズは表示されません。
ファイルサイズ	画像データのサイズを表示します。
ファイル種別	画像データの種類を表示します。Flash画像は「---」で表示されます。
種別	この端末内で管理するための種類を表示します。 静止画→アニメーション以外の画像 アニメーション→GIFアニメーション、Flash画像
ファイル名	画像データの名前が表示されます。 ・メールに添付したときなどに表示されます。

項 目	説 明
保存日時 (作成日時)	画像を保存（作成）した日時を表示します。
保存元 ^{※2}	最初に保存されていた場所を表示します。 カメラ → (撮影した写真) i モード → 表示なし → (アイテム) / (内蔵写真) データ交換 →
メモ ^{※1、2}	メモを表示します。

※1 内容を変更することができます。→p.410

※2 microSDメモリーカード内の画像の情報では表示されない項目です。

画像の題名やメモ、ファイル制限を変更する

1 p.406の操作1～2を行う

2 題名などを変更する画像を選択^{メニュー}▶ ▶ 「4 題名等を変更」▶ 「1 題名の変更」～「4 ファイル制限の設定」のいずれかを押す

変更する項目を
選んでください

- 1 題名の変更
- 2 メモの変更
- 3 メモ表示なし
- 4 ファイル制限の設定

■ 題名を変更するとき

「1 題名の変更」▶ 題名を入力▶ ▶ を押す

・全角で最大18文字、半角で最大36文字入力できます。

■ メモの内容を変更するとき

「2 メモの変更」▶ メモを入力▶ ▶ を押す

・全角で最大50文字、半角で最大100文字入力できます。

■ 画像を表示したときにメモを表示するかしないかを設定するとき

「3 メモ表示なし」または「3 メモ表示あり」▶ を押す

■ ファイル制限を設定するとき

「4 ファイル制限の設定」▶ 「1 設定する」▶ を押す

・ファイル制限を解除する場合は「2 設定しない」を押します。

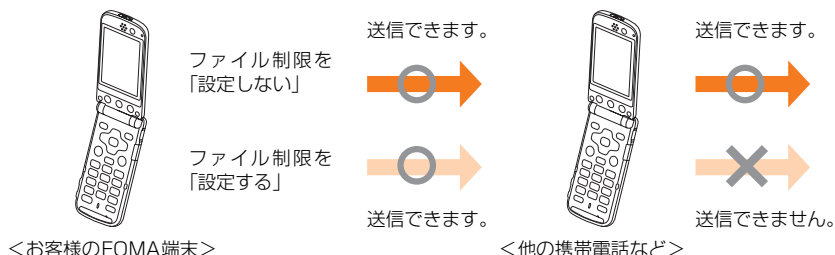
● を押すと待受画面に戻ります。

お 知 ら せ

- 画像データによっては設定できない項目があります。
- この端末の外へ出力が禁止されている画像（この端末でファイル制限を「設定する」にした画像を除く）、サイト画面（画面メモを含む）やメールから保存してファイル制限が設定されている画像は、「題名」と「メモ表示あり／メモ表示なし」のみ変更できます。

ファイル制限について

ファイル制限は、この端末で撮影した写真やビデオ、またデータリンクソフトで取り込んだ画像や動画を他の端末に送信したときに、それを受信した相手の端末から、さらに他の端末に送信／転送することを制限する機能です。したがって、ファイル制限を設定しても、この端末からの送信／転送は制限されません。



静止画のお預かりセンター保存<電話帳お預かりサービス>

電話帳お預かりサービスを利用して、FOMA端末に保存してある静止画をネットワーク上のお預かりセンターに保存します。

- 電話帳お預かりサービスについて→p.167
- 本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービス未契約の場合は、お預かりセンターに接続しようとする、その旨をお知らせする画面が表示されます。
- 1件あたりのサイズが100Kバイトを超える静止画は保存／復元できません。
- 復元操作の詳細は『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。
- お預かりセンターに保存した履歴を確認できます。→p.105

- 1 待受画面で^{メニュー}「**3** 写真・ビデオを撮る・見る」▶「**2** 写真のアルバムを見る」▶フォルダを選択▶**決定**を押す
- 2 保存する画像を選択▶^{メニュー}「***** お預りセンター保存」を押す
- 3 「**1** 保存する」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押す
お預かりセンターに接続され、保存が始まります。
● 保存を中止するときは**決定**を押します。
- 4 **決定**を押す
通信結果が表示されます。

5 確認が終わったら **決定** を押す

一覧画面に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

● アルバム一覧の「アイテム」「内蔵写真」フォルダ内のデータは選択できません。

アルバムを利用する

アルバムを作成してイベントやジャンル別などで画像を整理し、保存します。

アルバムの作成

- 最大100個作成できます。
- お買い上げ時に登録されている固定フォルダ(→p.406)のフォルダ名は変更できません。

1 待受画面で 「**3** 写真・ビデオを撮る・見る」▶「**2** 写真のアルバムを見る」を押す

アルバム一覧が表示されます。

2 「**1** アルバムを追加」▶アルバム名を入力する

アルバム名を入力してください
マイアルバム 

● 全角で最大7文字、半角で最大14文字入力できます。

■ アルバム名を変更するとき

アルバム名を変更するアルバムを選択▶  「**3** アルバム名変更」▶ アルバム名を変更する

3 **決定** を押す

アルバムを追加した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定** を押す

アルバム一覧に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

アルバムの削除

● お買い上げ時に登録されている固定フォルダ (→p.406) は削除できません。

1 待受画面で 「[3] 写真・ビデオを撮る・見る」▶ 「[2] 写真のアルバムを見る」を押す

アルバム一覧が表示されます。

2 削除するアルバムを選択 「[2] アルバムを削除」を押す

3 「[1] 削除する」を押す

アルバムを削除した旨のメッセージが表示されます。

- アルバム内の画像と同時にアルバムを削除する場合は、4～8桁の端末暗証番号を入力▶  「[1] 削除する」を押します。

4 を押す

アルバム一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている画像のあるアルバムを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

アルバムへの画像移動

固定フォルダ (→p.406) に保存されている画像を、作成したアルバムへ移動したり、アルバム間で移動したりします。

- フォルダによってできる操作が異なります。「内蔵写真」「アイテム」「microSDの写真」フォルダに保存されている画像は移動できません。

移動元のフォルダ名	できる操作	説明
撮影した写真	アルバムを移動	指定したアルバムに移動できます。
i モード		
データ交換		
アルバム	アルバムを移動 最初のフォルダに戻す	指定したアルバムに移動したり、移動元の固定フォルダに戻したりできます。

1 待受画面で 「[3] 写真・ビデオを撮る・見る」▶ 「[2] 写真のアルバムを見る」▶ フォルダを選択▶ を押す

2 移動する画像を選択▶▶「[6]移動する」▶「[1]アルバムを移動」を押す

移動する写真を
選んでください

- 1 選択 1 件
- 2 アルバム内全件
- 3 移動しない

- ① 選択 1 件 : 選択した画像を移動します。
- ② アルバム内全件 : アルバム内にあるすべての画像を移動します。
- ③ 移動しない : 画像の移動を中止します。

3 「[1] 選択 1 件」▶移動先のアルバムを選択▶を押す

画像を移動した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

一覧画面に戻ります。アルバム内に画像がなくなったときはアルバム一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

■ 画像をアルバムから固定フォルダに戻すとき

- ① 待受画面で ▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2]写真のアルバムを見る」▶アルバムを選択▶を押す

- ② 画像を選択▶ ▶「[6]移動する」▶「[3]最初の に戻す」を押す
画像を元に戻した旨のメッセージが表示されます。

- ③ を押す

一覧画面に戻ります。アルバム内に画像がなくなったときはアルバム一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

画像削除

画像を削除する

1 件ずつ削除したり、フォルダ内の画像をまとめて削除します。

- 「内蔵写真」フォルダ内の画像は削除できません。

1 p.406の操作 1～2を行う

- microSDメモリーカード内の一覧画面からの操作→p.448「データを削除するとき」

2 削除する画像を選択▶▶「[5] 削除する」▶「[1] 選択1件」を押す

写真を
削除しますか？

- 1 削除する
- 2 削除しない

●フォルダ内の画像を全件削除するときは、▶「[5] 削除する」▶「[2] アルバム内全件」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押します。

3 「[1] 削除する」を押す

写真を削除した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定**を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内に画像がなくなったときはアルバム一覧に戻ります。

●を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

●待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている画像を削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

並び順変更

画像一覧の並び順を変更する

お買い上げ時 保存日時で降順

1 待受画面で▶「[3] 写真・ビデオを撮る・見る」▶「[2] 写真のアルバムを見る」▶フォルダを選択▶**決定**を押す

2 ▶「[9] 並び順を変更」を押す

並び順を
選んでください

- 1 題名で昇順
- 2 題名で降順
- 3 保存日時で昇順
- 4 保存日時で降順
- 5 大きさに昇順
- 6 大きさに降順

- ① 題名で昇順 : 題名を50音順に並べ替えます。
- ② 題名で降順 : 題名を50音順の逆に並べ替えます。
- ③ 保存日時で昇順 : 保存日時の古い順に並べ替えます。
- ④ 保存日時で降順 : 保存日時の新しい順に並べ替えます。
- ⑤ 大きさに昇順 : データサイズの小さい順に並べ替えます。
- ⑥ 大きさに降順 : データサイズの大きい順に並べ替えます。

3 「1」題名で昇順」～「6」大きさを降順」のいずれかを押す

選択した並び順で画像が並び替わります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 「microSDの写真」フォルダを選択した場合は変更できません。
- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、並び替えた結果が50音順にならない場合があります。

残り枚数確認

画像の残り枚数を確認する

FOMA端末本体とmicroSDメモリーカードに、画像をあと残り何枚まで保存できるかを確認します。

1 待受画面で  ▶ 「3 写真・ビデオを撮る・見る」 ▶ 「2 写真のアルバムを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶  を押す

2  ▶ 「0 残り枚数を確認」を押す

残り枚数の目安	
本体	
Sサイズ	0460枚
待受	0432枚
Lサイズ	0155枚
デジタルカメラ	0028枚

●  : 押すたびにmicroSDメモリーカードと本体の残り枚数の表示が切り替わります。

3 確認が終わったら  を押す

一覧画面に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 「microSDの写真」フォルダを選択した場合は確認できません。
- お買い上げ時の残り枚数は画像サイズごとに異なります。
- 撮影した枚数が最大保存件数に近づくと、大きい撮影サイズから残り枚数が少なくなります。

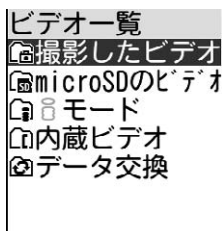
動画／i モーションを再生する

FOMA端末に保存されているビデオや動画／i モーションを再生します。

- お買い上げ時に登録されている動画／i モーション→p.556
- 再生の他に次の操作ができます。

項 目	参照先	項 目	参照先
i モードメールに添付します	p.420	題名を変更します	p.422
情報を表示します	p.420	ファイルを制限します	p.422

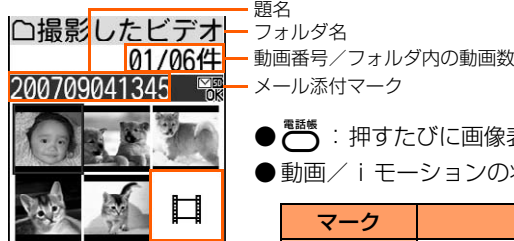
1 待受画面でメニュー▶「3 写真・ビデオを撮る・見る」▶「4 ビデオのアルバムを見る」を押す



- 動画／i モーションは、次の5つの固定フォルダに分類して保存されます。

マーク	説 明
	カメラで撮影したビデオやメールに添付した音声保存されているフォルダ
	microSDメモリーカードのフォルダ
	i モードサイトやメールから取得した i モーションが保存されているフォルダ
	お買い上げ時にFOMA端末に内蔵されている動画が保存されているフォルダ
	microSDメモリーカードからの移動／コピー、赤外線通信での受信、データリンクソフトで取り込んだ動画／i モーションが保存されているフォルダ

2 フォルダを選択▶決定を押す



音声の場合や画像が表示できない場合に
表示されます。

- 電話：押すたびに画像表示とリスト表示が切り替わります。
- 動画／i モーションの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
SD OK	メール添付が不可能で、microSD メモリーカードへ移動／コピーが可能なデータ
メール OK	メール添付とmicroSD メモリーカードへ移動／コピーが可能なデータ
メール microSD OK	メール添付とmicroSD メモリーカードへ移動／コピーが可能な縮小データ
表示なし	メール添付とmicroSD メモリーカードへ移動／コピーが不可能なデータ

■ microSD メモリーカード内の動画／i モーションを再生するとき

「microSD のビデオ」フォルダを選択▶決定▶「[3] ビデオ」または「[4] その他のビデオ」▶フォルダを選択▶決定を押す

- ・microSD メモリーカード内の一覧画面からできる操作
→ p.447、p.453

3 再生する動画／i モーションを選択▶決定を押す



- 再生状態：▶ 再生中
- 一時停止中
- 停止中

- 再生バー：現在の再生位置を表示します。
- 再生音量：現在の音量を表示します。
- 再生時間：現在の再生時間を表示します。

- 横再生では、再生状態などの情報は表示されません。
- 再生中に次の操作ができます。

操作ボタン	動画／i モーションの動作
決定	一時停止／再生
メール / 電話 / + / -	音量調節

操作ボタン	動画／i モーションの動作
メニュー 	停止 ・停止中に 決定 を押すと先頭から再生します。
電話帳 	横再生／通常再生
 / 	巻き戻し再生／早送り再生

- 再生が終わると自動的に停止します。
- 戻る**を押すと一覧画面に戻ります。
- 戻る**を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 次の形式の動画／i モーションを再生できます。形式は動画／i モーションの情報で確認できます。→p.420

ファイル形式（拡張子）	符号化形式		画像サイズ（ドット）
MP4（MP4、3GP）	映像	MPEG4、H.263	48×48～
	音声	AMR、AAC、HE-AAC、Enhanced aacPlus	320×240
ASF（ASF）※	映像	MPEG4	176×144、
	音声	G.726	320×240

※ microSDメモリーカードに保存されている動画／i モーションのみ再生できます。

- テロップがある動画／i モーションは横再生できません。
- 操作2の表示画面では、他のアプリケーションの影響により画像表示が表示できないときや、音声データの場合は  が表示されます。また、FOMAカード動作制限機能（→p.35）で表示できない場合は  が表示されます。
- 着信音の着i モーションに設定できるのは、情報の着信音設定が「設定可能」になっている動画／i モーションのみです。ただし、次の動画／i モーションは設定できません。
 - ・データリンクソフトなどを使用してパソコンや他のFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末本体に戻したもの
 - ・microSDメモリーカードから、FOMA端末本体にコピーまたは移動したもの（FOMA端末本体からmicroSDメモリーカードにコピーまたは移動してから、もう一度FOMA端末本体にコピーまたは移動したものを含む）
- 再生制限について→p.422
- 音声データを再生すると再生画面に音声再生画像が表示されます。



- ・再生中は動画／i モーションと同様（横再生を除く）に操作できます。

- microSDメモリーカードをお持ちの場合は、動画／i モーションをmicroSDメモリーカードに保存することができます（→p.452）。パソコンをお持ちの場合は、データリンクソフトとFOMA USB接続ケーブル（別売）を利用して、動画／i モーションをパソコンに転送・保存することができます（→p.544、p.589）。ただし、動画／i モーションによっては、転送・保存ができないものがあります。

1 p.417の操作1～2を行う

2 添付する動画／i モーションを選択▶メニュー▶「1」メールで送る▶「1」このまま送る▶i モードメールを作成する

ビデオを 送信しますか？
1このまま送る
2内容を確認する
3送信を中止する



メール作成：新規	
宛先：	
題名：	
添付	46.3KB
■200709041345.	
本文：	
装飾：	設定なし

選択した動画／i モーションが添付され、ファイル名（拡張子含む）が表示されます。→p.421

- 「2」内容を確認する：添付する前に再生して確認します。
- 「3」送信を中止する：添付を中止します。
- i モードメール作成方法→p.292、p.298

お知らせ

- 選択した動画／i モーションのデータサイズが290Kバイトを超える大容量で、編集可能な場合は、次の画面が表示されます。ただし、290Kバイトを超えていても、情報表示の着信音設定が「設定可能」で取得元が「i モード」の場合や、microSDメモリーカードに保存されている場合は表示されません。

このビデオは 先頭を切り出して 送信できます。 切り出しますか？
1このまま送る
2切り出して送る
3内容を確認する
4送信を中止する

- ・左の画面が表示されます。動画／i モーションを切り出してデータサイズを小さくしてから送るときは「2」切り出して送る▶「1」送信するを押します。

- 添付したメロディ・画像を含む本文の残りのデータ量が全角で最大100文字（半角200文字）分未満の場合は、動画／i モーションを添付できません。
- 添付したときに切り出した動画データは、選択した動画データと同じフォルダ内に同じ題名で保存され、再生アイコンが表示されます。

動画／i モーションの情報を表示する

1 p.417の操作1～2を行う

2 情報を確認する動画／i モーションを選択▶メニュー▶「2 情報を見る」を押す

ビデオの情報
 題名
 200709041345
 オリジナルタイトル
 200709041345
 ファイル名
 200709041345

- : 画面をスクロールします。
- **決定** : 一覧画面に戻ります。
- を押すと待受画面に戻ります。

項 目	説 明
題名※ ¹	この端末内で表示される題名を表示します。
オリジナル タイトル	あらかじめ設定されているタイトルを表示します。
ファイル名	動画／i モーションデータの名前を表示します。 • メールに添付したときなどに表示されます。
作成者※ ²	作成者の名前などを表示します。 • この端末で撮影したビデオの場合、個人情報に登録した名前が表示されます。個人情報に名前が登録されていないときは、「---」と表示されます。
コピーライト※ ²	著作権名や著作物の公表年月日などを表示します。
説明※ ²	この動画／i モーションの説明を表示します。
ファイル種別	動画／i モーションのデータの種類を表示します。
音種別※ ²	動画／i モーションの音声データの種類を表示します。
表示サイズ	動画／i モーションを再生したときの表示サイズを表示します。
ファイルサイズ	動画／i モーションのデータサイズを表示します。
再生時間※ ²	再生時間を表示します。
保存日時 (作成日時)	動画／i モーションを保存（作成）した日時を表示します。
着信音設定※ ²	着信音に設定できるかどうかを表示します。
ファイル制限※ ^{1, 2}	メールで送信したり、データ転送でパソコンなどへ出力することができる「なし」／できない「あり」を表示します。 • ファイル制限について→p.411
再生制限※ ²	再生制限が設定されているかどうかを表示します。→p.422
取得元※ ²	保存されている場所を表示します。 撮影したビデオ → i モード → 表示なし → (内蔵ビデオ) データ交換 →
画像※ ²	再生可能かどうかを表示します。
音※ ²	再生可能かどうかを表示します。
テロップ※ ²	テロップが挿入されているかどうかを表示します。→p.274

※¹ 内容を変更することができます。→p.422

※² microSDメモリーカード内のビデオの情報では表示されない項目です。

1 p.417の操作1～2を行う

2 題名を変更する動画／i モーションを選択▶▶「[3] 題名を変更」▶「[1] 題名を変更する」▶題名を入力▶**決定**▶**決定**を押す

選択したビデオの題名を変更しますか？

1 題名を変更する

2 オリジナルタイトルに戻す

- 全角・半角を問わず最大36文字入力できます。
- 変更した題名をあらかじめ設定されていたオリジナルタイトルに戻す場合は、「**2** オリジナルタイトルに戻す」を押します。
- を押すと待受画面に戻ります。

動画／i モーションのファイル制限を設定する

1 p.417の操作1～2を行う

2 ファイル制限を設定する動画／i モーションを選択▶▶「[8] ファイル制限を設定」▶「[1] 設定する」▶**決定**を押す

- ファイル制限を解除する場合は「**2** 設定しない」▶**決定**を押します。
- ファイル制限について→p.411
- を押すと待受画面に戻ります。

再生制限が設定されているときは

i モーションに再生制限が設定されているときは、再生開始前に確認画面が表示されます。

再生制限	状態	説明
回数制限	再生回数残り	「あと×回 (X/X) 再生可能です。再生しますか？」と表示されます。再生するときは「再生する」、中止するときは「再生しない」を選択し、 決定 を押します。
	規定回数再生済み	「再生可能回数が終了しました。削除しますか？」と表示されます。削除するときは「削除する」、残すときは「削除しない」を選択し、 決定 を押します。

再生制限	状 態	説 明
期限制限	期限内	「××××年××月××日××時××分まで再生可能です。再生しますか?」と表示されます。再生するときは「再生する」、中止するときは「再生しない」を選択し、 決定 を押します。
	期限が過ぎた	「再生可能期限が切れました。削除しますか?」と表示されます。削除するときは「削除する」、残すときは「削除しない」を選択し、 決定 を押します。
期間制限	期間内	「××××年××月××日××時××分から××××年××月××日××時××分まで再生可能です。再生しますか?」と表示されます。再生するときは「再生する」、中止するときは「再生しない」を選択し、 決定 を押します。
	期間前	「再生可能日前です。再生できません」と表示されます。 決定 を押すと動画／i モーション一覧に戻ります。
	期間が過ぎた	「再生可能期限が切れました。削除しますか?」と表示されます。削除するときは「削除する」、残すときは「削除しない」を選択し、 決定 を押します。

● 日付・時刻を変更しても、再生制限の期限や期間を延長することはできません。

動画削除 **動画／i モーションを削除する**

1件ずつ削除したり、フォルダ内の動画／i モーションをまとめて削除します。

● 「内蔵ビデオ」フォルダに保存されている動画は削除できません。

1 p.417の操作1～2を行う

● microSDメモリーカード内の一覧画面からの操作→p.448「**■データを削除するとき**」

2 削除する動画／i モーションを選択▶▶「**4削除する**」▶「**1選択1件**」を押す

● フォルダ内の動画／i モーションを全件削除するときは、▶「**4削除する**」▶「**2アルバム内全件**」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押します。

3 「**1削除する**」を押す

ビデオを削除した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定**を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内に動画／i モーションがなくなったときはビデオ一覧に戻ります。

● を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 着信音に使用されている動画／i モーションを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

並び順変更

動画一覧の並び順を変更する

お買い上げ時 保存日時で降順

1 待受画面でメニュー▶「[3] 写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4] ビデオのアルバムを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

2 メニュー▶「[7] 並び順を変更」を押す

並び順を
選んでください

- 1 題名で昇順
- 2 題名で降順
- 3 保存日時で昇順
- 4 保存日時で降順
- 5 大きさを昇順
- 6 大きさを降順

- 1 題名で昇順 : 題名を50音順に並べ替えます。
- 2 題名で降順 : 題名を50音順の逆に並べ替えます。
- 3 保存日時で昇順 : 保存日時の古い順に並べ替えます。
- 4 保存日時で降順 : 保存日時の新しい順に並べ替えます。
- 5 大きさを昇順 : データサイズの小さい順に並べ替えます。
- 6 大きさを降順 : データサイズの大きい順に並べ替えます。

3 「[1] 題名で昇順」～「[6] 大きさを降順」のいずれかを押す

選択した並び順で動画／i モーションが並び替わります。

- 戻るを押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 「microSDのビデオ」フォルダを選択した場合は変更できません。
- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、並び替えた結果が50音順にならない場合があります。

表示サイズ設定

動画／i モーションの表示サイズを設定する

お買い上げ時 元の大きさで表示する

動画／i モーションの表示サイズ（最大240×200ドット、横再生時は最大320×240ドット）に合わせて拡大して表示するかどうかを設定します。

1 待受画面でメニュー▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4]ビデオのアルバムを見る」を押す

ビデオ一覧が表示されます。

2 メニュー▶「[1]表示サイズ設定」を押す

ビデオの
表示の大きさを
選んでください

①画面に合わせて
表示する

②元の大きさに
表示する

①画面に合わせて表示する：

表示サイズの高さと幅の比率を保持したまま拡大し、画面の表示サイズに合わせて表示します。テロップが含まれる場合は、最大240×144（ドット）のサイズまで拡大表示されます。また、i モーションによっては拡大表示できない場合があります。

②元の大きさに表示する：元のサイズで表示します。

3 「[1]画面に合わせて表示する」または「[2]元の大きさに表示する」を押す

表示サイズを設定した旨のメッセージが表示されます。

4 決定を押す

ビデオ一覧に戻ります。

●(←)を押すと待受画面に戻ります。

動画／i モーションを再生するときの照明を設定する

お買い上げ時 常に点灯

1 待受画面でメニュー▶「[3]写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4]ビデオのアルバムを見る」を押す

ビデオ一覧が表示されます。

2 ▶「**2** 照明を設定」を押す

ビデオ再生中に
画面の照明を常に
点灯させますか？

- 1** 常に点灯
- 2** 1分で消灯

1 常に点灯 : 常時点灯します。

2 1分で消灯 : 何も操作しないで約1分経過すると消灯します。

3 「**1** 常に点灯」または「**2** 1分で消灯」を押す

照明を設定した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定**を押す

ビデオ一覧に戻ります。

● を押すと待受画面に戻ります。

音量調節

動画／i モーションを再生するときの音量を設定する

お買い上げ時 音量4

1 待受画面で ▶「**3** 写真・ビデオを撮る・見る」▶「**4** ビデオのアルバムを見る」を押す

ビデオ一覧が表示されます。

2 ▶「**3** 音量を調節」を押す

再生時の音量を
調節してください



3 または を押して音量を調節▶ **決定**を押す

音量を設定した旨のメッセージが表示されます。

4 決定を押す

ビデオ一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

メロディを再生する

FOMA端末に保存されているメロディを再生します。

- 再生の他に次の操作ができます。

項 目	参照先	項 目	参照先
i モードメールに添付します	p.429	題名を変更します	p.430
情報を表示します	p.429	ファイルを制限します	p.430

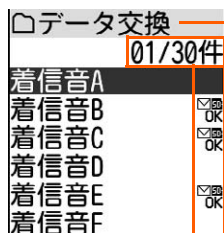
1 待受画面で ▶「[# 詳細な機能・設定]▶「[6] 音を設定する」▶「[6] 保存した曲を再生する」を押す

メロディー一覧
iモード
内蔵メロディ
データ交換
microSDのメロディ

- メロディは、次の4つの固定フォルダに分類して保存されます。

マーク	説 明
	i モードサイトやメールから取得したメロディが保存されているフォルダ
	お買い上げ時にFOMA端末に内蔵されているメロディが保存されているフォルダ
	microSDメモリーカードからの移動／コピー、赤外線通信での受信、バーコードリーダーでの読み取り、データリンクソフトで取り込んだメロディが保存されているフォルダ
	microSDメモリーカードのフォルダ

2 フォルダを選択▶決定を押す



フォルダ名
メロディ番号／フォルダ内のメロディ数
メール添付マーク

●メロディの状態は、次のマークで確認できます。

マーク	説明
	メール添付が不可能で、microSD メモリーカードへ移動／コピーが可能なデータ
	メール添付とmicroSDメモリーカードへ移動／コピーが可能なデータ
表示なし	メール添付とmicroSDメモリーカードへ移動／コピーが不可能なデータ

■ microSDメモリーカード内のメロディを再生するとき

「microSDのメロディ」フォルダを選択▶決定▶フォルダを選択▶決定を押す

・microSDメモリーカード内の一覧画面からできる操作→p.447、p.453

3 再生するメロディを選択▶決定を押す



メロディ番号／フォルダ内のメロディ数
再生中のメロディの題名

再生バー：現在の再生位置を表示します。
再生音量：現在の音量を表示します。

●再生中に次の操作ができます。

操作ボタン	メロディの動作
決定	一覧に戻る
	フォルダ内の前後のメロディを再生
	音量調節

●再生が終わると一覧に戻るまで繰り返し再生します。

●を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

●microSDメモリーカードをお持ちの場合は、メロディをmicroSDメモリーカードに保存することができます(→p.452)。パソコンをお持ちの場合は、データリンクソフトとFOMA USB接続ケーブル(別売)を利用して、メロディをパソコンに転送・保存することができます。→p.544、p.589

1 p.427の操作1～2を行う

2 添付するメロディを選択 「1」メールで送る i モードメールを作成する

メール作成：新規	
宛先：	
題名：	
添付	4.5KB
♪ 着信音A.MID	
本文：	
装飾：	設定なし

● i モードメール作成方法→p.292、p.298

選択したメロディが添付され、ファイル名（拡張子含む）が表示されます。
→p.430

お知らせ

● 相手がF883iES以外の場合、メロディを正しく送受信できないことがあります。

メロディの情報を表示する

1 p.427の操作1～2を行う

2 情報を確認するメロディを選択 「2」情報を見るを押す

メロディの情報	
題名	着信音A
オリジナルタイトル	着信音A
ファイル制限	あり

● 情報の確認が終わったら **決定** を押します。

●  を押すと待受画面に戻ります。

項 目	説 明
題名※1	この端末内で表示される題名を表示します。
オリジナル タイトル	あらかじめ設定されているタイトルを表示します。
ファイル制限※1、2	メールで送信したり、データ転送でパソコンなどへ出力したりすることができる「なし」／できない「あり」を表示します。 ・ファイル制限について→p.411
ファイルサイズ	メロディのデータサイズを表示します。
ファイル種別	メロディのデータの種類を表示します。

項 目	説 明
再生時間※2	再生時間を表示します。
ファイル名	メロディデータの名前を表示します。 ・メールに添付したときなどに表示されます。
保存日時 (作成日時)	メロディを保存（作成）した日時を表示します。
保存元※2	保存されている場所を表示します。 i モード →  表示なし →  (内蔵メロディ) データ交換 → 

※1 内容を変更することができます。→p.430

※2 microSDメモリーカード内のメロディの情報では表示されない項目です。

メロディの題名を変更する

1 p.427の操作1～2を行う

2 題名を変更するメロディを選択 「3 題名を変更」 「1 題名を変更する」 題名を入力 決定 決定 を押す

- 全角で最大25文字、半角で最大50文字入力できます。
- 変更した題名をあらかじめ設定されていたオリジナルタイトルに戻す場合は、「2 オリジナルタイトルに戻す」を押します。
-  を押すと待受画面に戻ります。

メロディのファイル制限を設定する

1 p.427の操作1～2を行う

2 ファイル制限を設定するメロディを選択 「8 ファイル制限を設定」 「1 設定する」 決定 を押す

- ファイル制限を解除する場合は「2 設定しない」  決定 を押します。
- ファイル制限について→p.411
-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- サイトなどからダウンロードしたメロディや、お買い上げ時に登録されているメロディは、ファイル制限を変更できません。

メロディ削除

メロディを削除する

1件ずつ削除したり、フォルダ内のメロディをまとめて削除します。

●「内蔵メロディ」フォルダに保存されているメロディは削除できません。

1 p.427の操作1～2を行う

● microSDメモリーカード内の一覧画面からの操作→p.448「**■**データを削除するとき」

2 削除するメロディを選択▶▶「**[4]**削除する」▶「**[1]**選択1件」を押す

● フォルダ内のメロディを全件削除するときは、▶「**[4]**削除する」▶「**[2]**フォルダ内全件」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押します。

3 「**[1]**削除する」を押す

メロディを削除した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定**を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内にメロディがなくなったときはメロディ一覧に戻ります。

● を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

● 着信音や目覚ましに使用されているメロディを削除すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

メロディー一覧の並び順を変更する

お買い上げ時

保存日時で降順

1 待受画面で  「# 詳細な機能・設定」 ▶ 「6 音を設定する」 ▶ 「6 保存した曲を再生する」 ▶ フォルダを選択 ▶ **決定** を押す

2  「7 並び順を変える」を押す

並び順を選んでください

- 1 題名で昇順
- 2 題名で降順
- 3 保存日時で昇順
- 4 保存日時で降順
- 5 大きさを昇順
- 6 大きさを降順

- 1 題名で昇順 : 題名を50音順に並べ替えます。
- 2 題名で降順 : 題名を50音順の逆に並べ替えます。
- 3 保存日時で昇順 : 保存日時の古い順に並べ替えます。
- 4 保存日時で降順 : 保存日時の新しい順に並べ替えます。
- 5 大きさを昇順 : データサイズの小さい順に並べ替えます。
- 6 大きさを降順 : データサイズの大きい順に並べ替えます。

3 「1 題名で昇順」～「6 大きさを降順」のいずれかを押す

選択した並び順でメロディーが表示されます。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 「microSDのメロディー」フォルダを選択した場合は変更できません。
- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、並び替えた結果が50音順にならない場合があります。

再生位置設定

メロディーを再生する位置を設定する

お買い上げ時

フルコーラス再生

メロディーを再生したときの再生位置を設定します。

1 待受画面で  「# 詳細な機能・設定」 ▶ 「6 音を設定する」 ▶ 「6 保存した曲を再生する」を押す

メロディー一覧が表示されます。

2 を押す

再生位置を
選んでください

- 1フルコース再生
- 2ポイント再生

- ①フルコース再生：メロディをすべて再生するように設定します。
- ②ポイント再生：メロディを一部分のみ再生するように設定します。
 - ・設定しても、対応していないメロディではポイント再生を行いません。

3 「①フルコース再生」または「②ポイント再生」を押す

再生位置を設定した旨のメッセージが表示されます。

4 を押す

メロディー一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

microSDメモリカードについて

FOMA端末では、microSDメモリカードを利用できます。カメラで撮影した写真やビデオ、メロディなどのデータをmicroSDメモリカードに保存したり、電話帳や予定表などのデータをバックアップデータとして一括で保存したりできます。また、保存した写真はプリンタやプリントサービスのお店などで簡単に印刷できます。さらに、microSDメモリカードアダプタを組み合わせ、SDメモリカードに対応したパソコンなどの外部機器から、画像や動画をmicroSDメモリカードに保存してFOMA端末で表示、再生したり、microSDメモリカード内のデータをパソコンから操作したりできます。

- microSDメモリカードをご利用になるには、別途microSDメモリカードが必要です。microSDメモリカードをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。
- 初期化されていないmicroSDメモリカードは、FOMA端末で初期化してから使用してください。なお、初期化を中断したmicroSDメモリカードの動作は保証できません。
→p.441
- microSDメモリカードは、SDメモリカード規格に準拠したフォーマット（FAT12／FAT16）でお使いください。FAT32でフォーマットした場合は正常に動作しないことがあります。FAT以外のフォーマットで初期化されたmicroSDメモリカードは、FOMA端末で利用できません。

- F883iESでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています（2007年7月現在）。

microSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

- i モードから

「@Fケータイ応援団」（2007年7月現在）

i Menu→メニュー／検索→ケータイ電話メーカー

→@Fケータイ応援団

- パソコンから

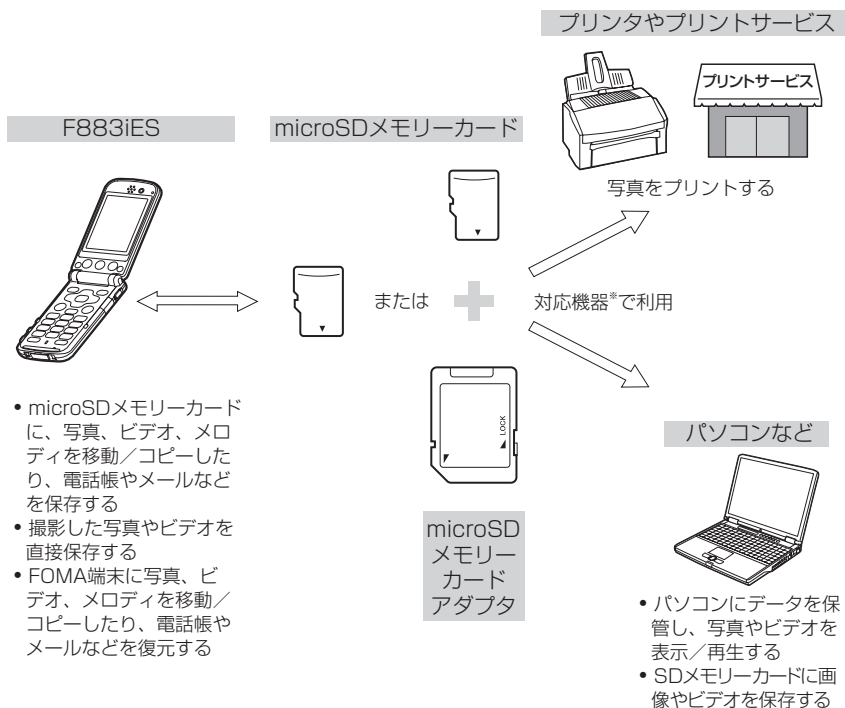
<http://www.fmworld.net/product/phone/microsd/>

なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。



サイトアクセス
用QRコード

■ microSDメモリーカードの利用について



※ 事前にmicroSDメモリーカードまたはSDメモリーカードに対応しているかどうかをご確認の上ご利用ください。

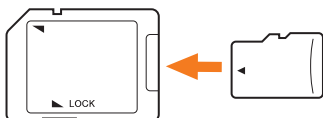
microSDメモリーカード使用時の留意事項

- データの保存中や削除中、使用状況確認中、初期化中は、microSDメモリーカードを取り外したり、電源を切ったり、衝撃を与えたりしないでください。データが壊れる場合があります。
- microSDメモリーカードを取り付けているFOMA端末に落下などの強い衝撃を与えないでください。microSDメモリーカードが飛び出す場合があります。
- microSDメモリーカードにラベルやシールを貼らないでください。
- データのコピー中、移動中、削除中やmicroSDメモリーカードの初期化中、情報更新中はディスプレイ上部に「」が表示され、データ転送中（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- オールロック中、個人情報表示制限中はmicroSDメモリーカードを使用できません。
- パソコンなど他の機器で書き込み保護されたmicroSDメモリーカードは、データの保存、削除、初期化などができません。
- パソコンなど他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。
- ご利用になるmicroSDメモリーカードによっては、保存したビデオ、動画／iムーブの再生時に乱れが発生する場合があります。
- microSDメモリーカードに保存したデータは、バックアップをとるなどして別に保管してください。万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

SDメモリーカード対応機器で使用するには

microSDメモリーカードとmicroSDメモリーカードアダプタを組み合わせると、microSDメモリーカードをSDメモリーカード対応機器で使用できます。

■ microSDメモリーカードアダプタにセットするには

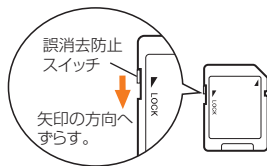


microSDメモリーカードをmicroSDメモリーカードアダプタの奥まで差し込みます。

- 取り外すときは反対の方向に引き出します。

■ 誤消去を防ぐには

microSDメモリーカードとmicroSDメモリーカードアダプタを組み合わせる場合は、microSDメモリーカードアダプタに付いている誤消去防止スイッチを使用することにより誤消去を防げます。



誤消去防止スイッチを「LOCK」の方向にスライドします。

- 先の細いものでスライドさせてください。
- microSDメモリーカードを傷付けないように注意してください。

microSDメモリーカードのフォルダ構成

FOMA端末で表示したときの構成

FOMA端末で表示したときのmicroSDメモリーカードのフォルダ構成は次のとおりです。データの種類によって保存先が分かれています。

フォルダ		保存されるデータ	最大保存件数 ^{※2}
画像・音	写真	カメラで撮影した写真、DCF ^{※1} 規格のJPEG、GIF形式の画像	9999件
	その他の画像	DCF ^{※1} 規格外のJPEG、GIF形式の画像	9999件
	ビデオ	カメラで撮影したビデオ、動画／i モーション	4095件
	その他のビデオ	録音した音声データ、音声のみの動画／i モーション	9999件
	メロディ	メロディ	9999件
その他のデータ	電話帳	電話帳	合計9999件
	受信メール	受信メール	
	未送信メール	未送信メール	
	送信メール	送信メール	
	予定表	予定表	
	ブックマーク	ブックマーク	
	現在地通知先	現在地通知先	999件

※1 DCFはDesign rule for Camera File systemの略でファイルシステムの規格です。

※2 microSDメモリーカードの容量に関係なく、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存できるデータ件数です。

お知らせ

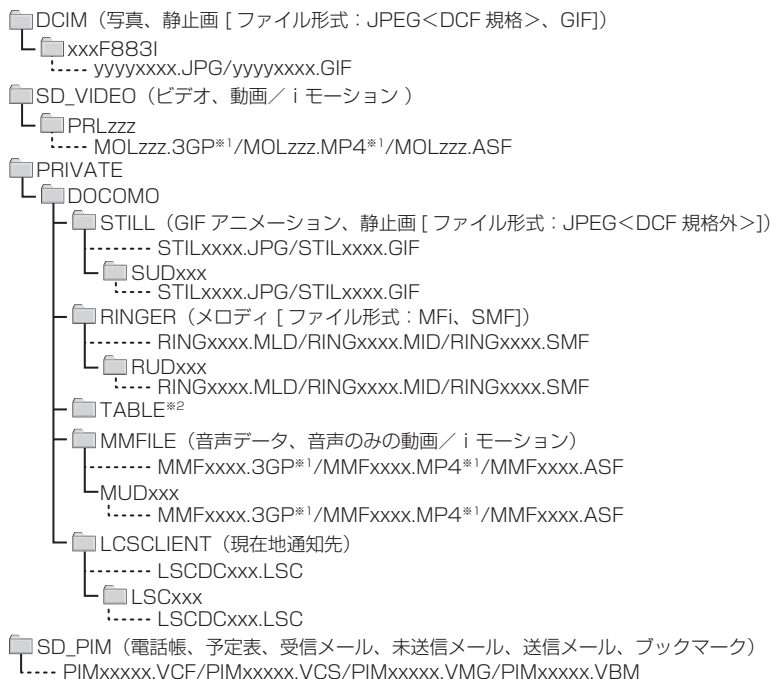
- 横縦（または縦横）のサイズが1728×2304（ドット）より大きい静止画をmicroSDメモリーカードに保存しても、FOMA端末では表示できません。

パソコンなどで表示したときの構成

パソコンなどの機器でmicroSDメモリーカードの内容を表示したときのフォルダとファイルの構成は次のとおりです。

- FOMA端末からmicroSDメモリーカードにデータを移動またはコピーしたときや、カメラで撮影した写真やビデオを直接microSDメモリーカードに保存したときなどは、そのファイルに対応したフォルダがmicroSDメモリーカードに自動的に作成されます。
- パソコンなどからmicroSDメモリーカードにデータを保存するときは、次のファイル形式、ファイル名で決められたフォルダに保存してください。フォルダが作成されていない場合は、フォルダ名の規則に従って作成してください。
- 保存先フォルダを間違えたり、異なるファイル形式のデータを保存したりすると、FOMA端末では認識できません。

■ フォルダ構成



※1 拡張子が「3GP」「MP4」のファイルは、MP4形式として扱われます。

※2 データを管理するフォルダです。このフォルダにあるファイルは、削除したりファイル名を変えたりしないでください。FOMA端末でデータを正しく表示できなくなります。

- フォルダ名とファイル名の規則は次のとおりです。使用する文字はすべて半角です。
 - 「xxxF8831」のxxxは100～999
 - 「yyyyxxxx」のyyyyはA～Z（大文字）、0～9、_（アンダーバー）、xxxxは0001～9999
 - 「SUDxxx」「RUDxxx」「MUDxxx」「LSCxxx」「LSCDCxxx」のxxxは001～999
 - 「STILxxxx」「RINGxxxx」「MMFxxxx」のxxxxは0001～9999
 - 「PRLzzz」「MOLzzz」のzzzは001～FFFまでの16進数（16進数では1つの桁を0～9とA～Fの16種類の文字で表します）
 - 「PIMxxxxx」のxxxxxは00001～65535

お知らせ

- パソコンなどで microSD メモリーカードにコピーしたデータを FOMA 端末で利用するには、FOMA 端末で microSD メモリーカードの情報更新をする必要があります。
- パソコンなどで microSD メモリーカード内のフォルダ名を変更したり削除したりすると、FOMA 端末でデータを正しく表示できなくなります。

パソコンで microSD メモリーカードのデータを操作するには

microSD メモリーカード内のフォルダやファイルをパソコンで操作するには、microSD メモリーカードをドライブとして認識させる必要があります。認識させるには、SD メモリーカードスロットやメモリーカードリーダーライター（USB ポート接続や PC カード接続）などが必要になります。

- SD メモリーカードとして利用するときは、microSD メモリーカードアダプタにセットしてください。→p.435
- パソコンの OS が Windows 2000 または Windows XP の場合は、付属の CD-ROM 内の FOMA F シリーズデータリンクソフト（SD ユーティリティ）を利用すると、簡単に microSD メモリーカードにデータを保存できます。→p.589
- フォルダやファイルの操作方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

microSDメモリーカードで利用できる画像、動画／i モーション、メロディのデータ形式

利用できるデータ形式ごとのデータサイズの上限值やデータ利用の可否は次のとおりです。

● メール添付の詳細→p.311

形式（拡張子）		操作	microSDメモリーカードへコピー／移動	FOMA端末へコピー／移動	メール添付	内容表示
JPEG形式の画像（JPG）	ファイルサイズ		無制限	500Kバイト	500Kバイト	2.6Mバイト
	画像サイズ		無制限	1728×2304	無制限	1728×2304
GIF形式の画像（GIF）	ファイルサイズ		無制限	500Kバイト	10000バイト	2.6Mバイト
	画像サイズ		無制限	480×640	無制限	480×640
MP4形式の動画／i モーション（MP4、3GP）	ファイルサイズ		無制限	500Kバイト	500Kバイト	無制限
	画像サイズ		無制限	無制限	176×144、128×96	48×48～320×240※
ASF形式の動画／i モーション（ASF）	ファイルサイズ		不可	不可	不可	無制限
	画像サイズ		不可	不可	不可	176×144、320×240
MFi形式のメロディ（MLD）	ファイルサイズ		無制限	100Kバイト	不可	100Kバイト
SMF形式のメロディ（MID、SMF）	ファイルサイズ		無制限	100Kバイト	10000バイト	100Kバイト

※ 再生可能な画像サイズより大きい動画／i モーションでも、再生可能な音声形式であったり、表示可能なテロップがデータ内に存在する場合は、音声やテロップの再生を行います。

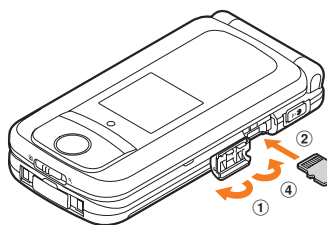
microSDメモリーカードの取り付け／取り外しかた

microSDメモリーカードは、FOMA端末のmicroSDメモリーカードスロットに取り付けて使用します。

- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- microSDメモリーカードスロットには、microSDメモリーカード以外は挿入しないでください。

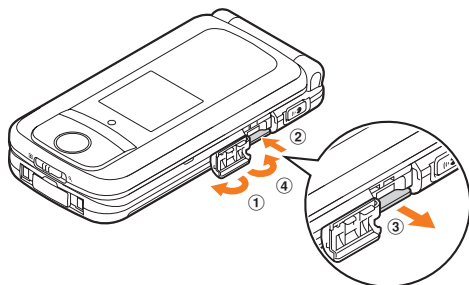
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しを行うときは、金属端子部分に触れないようにご注意ください。
- microSDメモリーカードは正しく取り付けてください。microSDメモリーカードを正しく取り付けていない状態では、データのコピーやバックアップなどの操作ができません。
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しを行うときは、microSDメモリーカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- 表面に傷、ゴミなどが付着しているmicroSDメモリーカードや、変形しているmicroSDメモリーカードはFOMA端末に取り付けしないでください。故障の原因となる場合があります。

microSDメモリーカードの取り付けかた



- ① microSDメモリーカードスロットのカバーを左方向に開く
- ② 印字面を下にして、microSDメモリーカードをスロットにゆっくり差し込む
- ③ 「カチッ」と音がするまで、さらにmicroSDメモリーカードを差し込む
- ④ microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる

microSDメモリーカードの取り外しかた



- ① microSDメモリーカードスロットのカバーを左方向に開く
- ② microSDメモリーカードの中央付近を軽く押し込み、手を離す
microSDメモリーカードが少し飛び出します。
- ③ microSDメモリーカードをゆっくりと取り出す
まっすぐに取り出してください。
- ④ microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる



microSDメモリーカードを管理する

microSDメモリーカードをFOMA端末で正しく使用できるように、microSDメモリーカードを初期化したり、情報更新したりします。また、使用状況などを確認します。

microSDメモリーカードの初期化＜初期化＞

microSDメモリーカードに保存してあるデータをすべて削除するときや、新たに購入したmicroSDメモリーカードをFOMA端末で使用するときに初期化します。

1 待受画面で^{メニュー}「**[#] 詳細な機能・設定**」▶「**[2] microSDカードを使う**」▶「**[6] microSDカードを初期化する**」を押す

初期化する方法を選んでください
完全初期化の場合
時間がかかります

- ①簡易初期化する
- ②完全初期化する
- ③初期化しない

①簡易初期化する：microSDメモリーカード内のデータ管理領域のみを初期化します。必要最小限の処理を行うことで、初期化の時間を短縮する方法です。保存されているデータはすべて消去されます。microSDメモリーカードが一度初期化済みで、microSDメモリーカードに問題がない場合のみ実行してください。

②完全初期化する：microSDメモリーカード内のデータ管理領域と、データ領域の両方を初期化します。新しく購入したmicroSDメモリーカードを初期化するときなどに実行してください。

③初期化しない：microSDメモリーカードを初期化しません。

データ表示／編集／管理

microSDメモリーカードの管理

2 「**[1] 簡易初期化する**」または「**[2] 完全初期化する**」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押す

初期化を行うと
microSDカード内の
すべてのデータ
が失われます。
初期化しますか？

- ①初期化する
- ②初期化しない

①初期化する：microSDメモリーカードを初期化します。

②初期化しない：microSDメモリーカードを初期化しません。

3 「1 初期化する」を押す

初期化が開始されます。終了すると初期化が終了した旨のメッセージが表示されます。

- 中断するときは、初期化中に **決定** を押します。

4 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

microSDメモリーカードの情報更新<情報更新>

他の機器でmicroSDメモリーカード内のデータを変更、追加、削除したことによって、FOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDメモリーカードの情報を更新します。データの種類ごとに情報を更新するかどうかを設定できます。

1 待受画面で ▶ 「# 詳細な機能・設定」 ▶ 「2 microSDカードを使う」 ▶ 「5 microSDカードの情報を更新する」を押す

2 「1 写真」～「6 その他のデータ」のうち、選択する項目の番号を押す

チェックボックスが ☐ から ☒ に切り替わります。

更新する対象を
選んでください

- | | |
|---|--|
| 1 | ☒ 写真 |
| 2 | ☐ その他の画像 |
| 3 | ☐ ビデオ |
| 4 | ☐ その他ビデオ |
| 5 | ☐ メロディ |
| 6 | ☐ その他のデータ |

- **決定** : 対象を選択／解除します。

-  : すべての対象を選択／解除します。

3 を押す

microSDカードの
内容を
更新しますか？

- | | |
|---|-------|
| 1 | 更新する |
| 2 | 更新しない |

- 1 更新する : microSDメモリーカードの内容を更新します。

- 2 更新しない : microSDメモリーカードの内容を更新しません。

4 「[1]更新する」を押す

情報更新が終了した旨のメッセージが表示されます。

- 中断するときは更新中に **決定** を押します。

5 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- microSDメモリーカードに保存されているデータが多い場合は、情報更新に時間がかかります。
- 他の機器でmicroSDメモリーカードにデータを保存した場合、FOMA端末で管理情報を作成するための必要な空き容量が不足し、microSDメモリーカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。

microSDメモリーカードのチェック<カードチェック>

microSDメモリーカードに保存してあるデータをチェックして、問題があれば修復します。

1 待受画面で ▶ 「[#]詳細な機能・設定」▶ 「[2]microSDカードを使う」▶ 「[7]microSDカードをチェックする」を押す

カードチェックを実行しますか？

- 1 実行する
- 2 実行しない

- [1] 実行する : microSDメモリーカードのチェックを実行します。
- [2] 実行しない : microSDメモリーカードのチェックを実行しません。

2 「[1]実行する」を押す

チェックが終了した旨のメッセージが表示されます。

3 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- microSDメモリーカードの状態によっては、データを修復できない場合があります。

microSDメモリーカードの使用状況の確認

microSDメモリーカードの全容量や空き容量などを表示します。microSDメモリーカードにデータを保存したり、移動／コピーしたりする場合は、空き容量を確認してください。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[#]詳細な機能・設定」▶「[2]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」を押す

2 ^{電話帳}を押す

microSD使用状況	
使用量	1,536 KB
空き容量	121,376 KB
全容量	122,912 KB

使用状況：全容量に対する使用領域の割合をバーで示します。

使用量：現在使用している容量を数値で示します。

空き容量：現在の空き容量を数値で示します。

全容量：FOMA端末に取り付けているmicroSDメモリーカードの全容量を数値で示します。

3 確認が終わったら^{電話帳}を押す

●を押すと待受画面に戻ります。

FOMA 端末電話帳やメールなどのデータを microSD メモリーカードに保存する

FOMA 端末電話帳、メール、予定表、ブックマーク、現在地通知先をデータごとに microSD メモリーカードにまとめて保存します（バックアップ）。

- 保存するデータが複数件でもまとめて 1 件のデータとして保存されますが、内容は 1 件ずつ表示できます。
- 電話帳を保存すると、ワンタッチダイヤルに登録された電話番号やメールアドレス、ワンタッチプザーの自動音声発信の電話番号も保存されます。ただし、保存された内容は表示できません。
- 添付データを含めたメールサイズが 10000 バイトを超える場合は、メール本文のみ保存されます。また、添付ファイルが複数ある場合は、10000 バイトを超えた分の添付データは保存されません。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[#]詳細な機能・設定」▶「[2]microSDカードを使う」▶「[2]microSDに本体のデータを保存する」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押す

2 「1電話帳」～「7現在地通知先」のうち、選択する項目の番号を押す

チェックボックスが ☐ から ☒ に切り替わります。

保存する対象を
選んでください

- | | |
|---|---|
| 1 | ☒ 電話帳 |
| 2 | ☐ 受信メール |
| 3 | ☐ 未送信メール |
| 4 | ☐ 送信メール |
| 5 | ☐ 予定表 |
| 6 | ☐ ブックマーク |

- **決定** : 対象を選択／解除します。
- **メニュー** : すべての対象を選択／解除します。

3 電話帳 を押す

選択したデータの
microSDへの保存
を開始しますか？

- | | |
|---|------|
| 1 | 開始する |
| 2 | 中止する |

- ① 開始する : 保存を開始します。
- ② 中止する : 保存を中止します。

4 「1開始する」を押す

保存が完了した旨のメッセージが表示されます。

- 中断するときは保存中に **決定** を押します。

5 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

microSDメモリーカードの電話帳やメールなどのデータをFOMA端末に復元する

microSDメモリーカードに保存した、電話帳、メール、予定表、ブックマーク、現在地通知先のデータをFOMA端末に復元します。

- 電話帳を「全部上書きする」で復元すると、ワンタッチダイヤルに登録された電話番号やメールアドレス、ワンタッチブザーの自動音声発信の電話番号も復元されます。

1 待受画面で^{メニュー}▶「[# 詳細な機能・設定] ▶「[2] microSD カードを使う」▶「[3] microSDのデータを本体に復元する」を押す

復元する対象を
選んでください

- 1 電話帳
- 2 受信メール
- 3 未送信メール
- 4 送信メール
- 5 予定表
- 6 ブックマーク

復元する対象データを選ぶ画面が表示されます。

2 「[1] 電話帳」～「[7] 現在地通知先」のいずれかを押す

- 「[7] 現在地通知先」を押した場合は、フォルダを選択▶^{決定}を押します。
- 保存データの内容を表示したいときは、一覧画面で^{メニュー}を押します。

3 復元するデータを選択▶^{決定}を押す

復元方法を
選んでください

- 1 本体データに追加
- 2 全部上書きする
- 3 復元しない

復元方法を選ぶ画面が表示されます。

- 1 本体データに追加 : FOMA端末に保存されているデータはそのままにして、選択したデータを追加で復元します。
- 2 全部上書きする : FOMA端末に保存されているデータをすべて削除してから、選択したデータを復元します。
- 3 復元しない : データを復元しません。

4 「[1] 本体データに追加」または「[2] 全部上書きする」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶^{決定}を押す

本体へ
復元しますか？

- 1 復元する
- 2 復元しない

復元を行うと
本体のデータが
削除されます。
復元しますか？

- 1 復元する
- 2 復元しない

<「[1] 本体データに追加」を押した場合>

<「[2] 全部上書きする」を押した場合>

5 「[1]復元する」を押す

復元が終了した旨のメッセージが表示されます。

- 中断するときは復元中に **決定** を押します。このとき、中断する前に処理されたデータはFOMA端末に復元されます。
- 「[2]復元しない」を押すと、復元しないで、一覧画面に戻ります。

6 **決定** を押す

メニュー画面に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

microSDメモリーカードの画像や動画／ i モーションなどを表示・再生する

microSDメモリーカードに保存している画像を表示したり、動画／i モーションやメロディを再生します。

- 1 待受画面で  ▶ 「[#]詳細な機能・設定」▶ 「[2]microSDカードを使う」▶ 「[4]microSDカードの内容を見る」▶ 「[1]画像・音」を押す

画像・音	
1	写真
2	その他の画像
3	ビデオ
4	その他のビデオ
5	メロディ

- 2 「[1]写真」～「[5]メロディ」▶ フォルダを選択▶ **決定** を押す

3 データを選択▶決定を押す

画像を選択した場合は画像が表示されます。動画／i モーションやメロディを選択した場合は再生されます。

- 画像やメロディの場合は **決定** を、動画／i モーションの場合は **戻る** を押すと一覧に戻ります。
- 動画／i モーションの再生操作→p.417
- メロディの再生操作→p.427

■ データを添付して i モードメールを作成するとき

データを選択▶▶「1 メールで送る」▶i モードメールを作成する

- ・ i モードメールの作成方法→p.292、p.298

■ 画像を待受画面に設定するとき

データを選択▶▶「2 待受画面に貼る」▶「1 設定する」▶**決定**を押す

待受画面に設定され、画面一覧に戻ります。選択した画像は、FOMA端末本体に自動的にコピーされます。

- ・ 設定できる画像サイズ→p.409「画像を待受画面に設定する」のお知らせ
- ・ 「2 設定しない」：設定を中止します。

■ データの情報を表示するとき

データを選択▶▶「2 情報を見る」(画像のときは「3 情報を見る」)を押す

- ・ 画像の情報→p.409
- ・ 動画／i モーションの情報→p.421
- ・ メロディの情報→p.429
- ・ 情報の確認が終わったら **決定** を押します。

■ データを削除するとき

① データを選択▶▶「3 削除する」(画像のときは「4 削除する」)を押す

② 「1 選択1件」を押す

- ・ フォルダ内のデータを全件削除するときは、「2 アルバム内全件」または「2 フォルダ内全件」▶4～8桁の端末暗証番号を入力▶**決定**を押します。

③ 「1 削除する」▶**決定**を押す

削除した旨のメッセージが表示され一覧に戻ります。フォルダにデータがなくなったときはフォルダ一覧に戻ります。



microSDメモリーカードの電話帳やメールなどを表示する

microSDメモリーカードに保存した、電話帳、メール、予定表、ブックマーク、現在地通知先を表示します。

● 保存データの一覧と個別データの一覧に表示されるマークの意味は次のとおりです。

-  /  : 電話帳保存データ／個別データ
-  /  : メール保存データ／個別データ
-  /  : 予定表保存データ／個別データ
-  /  : ブックマーク保存データ／個別データ
-  /  : 現在地通知先保存データ／個別データ

1 待受画面で  ▶ 「**[#]** 詳細な機能・設定」 ▶ 「**[2]** microSDカードを使う」 ▶ 「**[4]** microSDカードの内容を見る」 ▶ 「**[2]** その他のデータ」を押す

その他のデータ	
1	電話帳
2	受信メール
3	未送信メール
4	送信メール
5	予定表
6	ブックマーク
7	現在地通知先

2 「**[1]** 電話帳」～「**[7]** 現在地通知先」のいずれかを押す

- 「**[7]** 現在地通知先」を押した場合は、フォルダを選択 ▶ **決定** を押します。

3 データを選択 ▶ **決定** を押す

- 保存データを選択した場合は、一覧から個別データを選択します。

■ データを削除するとき

データを選択 ▶  ▶ 「**[1]** 削除する」を押す

4 決定を押す

選択したデータによって、電話帳の詳細画面、メールの内容、予定表の内容、ブックマークのURL、現在地通知先の詳細が表示されます。

- 電話帳の詳細表示→p.102
- メール表示→p.321、p.329
- 予定表の表示→p.472
- URLの表示画面で、▶「1 URLをコピー」を押すと表示しているURLをコピーできます。
- または**決定**（メールのときはのみ）を押すと、各データの一覧に戻ります。
- を押すと待受画面に戻ります。

■ メールの内容を表示するときの大きさを変更するとき

メール表示画面で▶「1 小さく表示する」または「1 大きく表示する」を押す

■ メールアドレスを電話帳に登録するとき

メール表示画面で▶「2 登録する」▶「1 電話帳新規登録」または「2 電話帳追加登録」を押す

- 電話帳の登録方法→p.89

■ メール添付画像を確認するとき

メール表示画面で画像のファイル名を選択▶▶「3 添付データ確認」▶「1 画像表示あり／1 画像表示なし」または「2 題名を確認」を押す

- 「1 画像表示あり」を押すとイメージを表示し、「1 画像表示なし」を押すとイメージを表示しません。

■ メール添付メロディを確認するとき

メール表示画面でメロディを選択▶▶「3 添付データ確認」▶「1 メロディを再生」～「3 データ表示あり／3 データ表示なし」のいずれかを押す

- 「3 データ表示あり」を押すと埋め込まれたメロディを表示し、「3 データ表示なし」を押すとメロディを表示しません。SMF形式のメロディでは、この機能は利用できません。



FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードに移動／コピーする

FOMA 端末本体にある写真や画像、動画／i モーション、メロディを microSD メモリーカードに移動／コピーします。

- FOMA 端末外への出力が禁止されているデータ（この端末でファイル制限を「設定する」にした画像を除く）、FOMA カード動作制限機能が設定されているデータは、microSD メモリーカードに移動／コピーできません。

画像を microSD メモリーカードに移動／コピー

1 待受画面で  「**3** 写真・ビデオを撮る・見る」▶ 「**2** 写真のアルバムを見る」▶ フォルダを選択▶ **決定** を押す

2 移動またはコピーする画像を選択▶  「**6** 移動する」または「**7** コピーする」を押す

- 「**7** コピーする」：操作4に進みます。

3 「**2** microSD へ移動」を押す

4 「**1** 選択 1 件」▶ 「**1** 移動する」または「**1** コピーする」を押す

画像を移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

- フォルダ内の画像を microSD メモリーカードに全件移動するときは、「**2** アルバム内全件」▶ 「**1** 移動する」▶ 「**1** 移動する」を、全件コピーするときは、「**2** アルバム内全件」▶ 「**1** コピーする」を押します。
- 移動する画像が待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている場合は、「**1** 選択 1 件」を押すと、使用されていても移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「**1** 移動する」を押します。

5 **決定** を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内に画像がなくなったときはアルバム一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 待受画面やワンタッチダイヤルの着信画像に使用されている画像を microSD メモリーカードに移動すると、設定されていた画像はお買い上げ時の状態に戻ります。

動画／i モーションをmicroSDメモリーカードに移動／コピー

1 待受画面で^{メニュー}▶「[3] 写真・ビデオを撮る・見る」▶「[4] ビデオのアルバムを見る」▶フォルダを選択▶**決定**を押す

2 移動またはコピーする動画／i モーションを選択▶^{メニュー}▶「[5] microSDへ移動」または「[6] microSDへコピー」を押す

3 「[1] 選択1件」▶「[1] 移動する」または「[1] コピーする」を押す

動画／i モーションを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

- フォルダ内の動画／i モーションをmicroSDメモリーカードに全件移動または全件コピーする場合は、「[2] アルバム内全件」▶「[1] 移動する」または「[1] コピーする」を押します。

4 **決定**を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内に動画／i モーションがなくなったときはビデオ一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 着信音に使用されている動画／i モーションをmicroSDメモリーカードに移動すると、設定されていた動画／i モーションはお買い上げ時の状態に戻ります。

メロディをmicroSDメモリーカードに移動／コピー

1 待受画面で^{メニュー}▶「[#] 詳細な機能・設定」▶「[6] 音を設定する」▶「[6] 保存した曲を再生する」▶フォルダを選択▶**決定**を押す

2 移動またはコピーするメロディを選択▶^{メニュー}▶「[5] microSDへ移動」または「[6] microSDへコピー」を押す

3 「[1]選択1件」▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押す

メロディを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

- フォルダ内のメロディをmicroSDメモリーカードに全件移動または全件コピーするときは、「[2]フォルダ内全件」▶「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押します。

4 **決定**を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内にメロディがなくなったときはメロディー一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 着信音や目覚ましに使用されているメロディをmicroSDメモリーカードに移動すると、設定されていた項目はお買い上げ時の状態に戻ります。

microSDメモリーカードのデータをFOMA端末に移動／コピーする

画像や動画／i モーションなどをFOMA端末に移動／コピー

microSDメモリーカードの写真や画像、動画／i モーション、メロディをFOMA端末本体に移動／コピーします。

- 1 待受画面で ▶「[#]詳細な機能・設定」▶「[2]microSDカードを使う」▶「[4]microSDカードの内容を見る」▶「[1]画像・音」を押す

- 2 「[1]写真」～「[5]メロディ」▶フォルダを選択▶**決定**を押す

- 3 データを選択▶ ▶「[4]本体へ移動」または「[5]本体へコピー」（画像のときは「[5]本体へ移動」または「[6]本体へコピー」）を押す

4 「1 選択 1 件」 ▶ 「1 移動する」 または 「1 コピーする」 を押す

データを移動またはコピーした旨のメッセージが表示されます。

- フォルダ内のデータをFOMA端末に全件移動または全件コピーするときは、「2」アルバム内全件」または「2 フォルダ内全件」 ▶ 「1 移動する」 または 「1 コピーする」を押します。

5 決定を押す

一覧画面に戻ります。フォルダ内にデータがなくなったときはフォルダー一覧に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

電話帳やメールなどをFOMA端末にコピー

microSDメモリーカードの電話帳、メール、予定表、ブックマーク、現在地通知先の個別データをFOMA端末にコピーします。

1 待受画面で ▶ 「# 詳細な機能・設定」 ▶ 「2 microSD カードを使う」 ▶ 「4 microSDカードの内容を見る」 ▶ 「2 その他のデータ」を押す

2 「1 電話帳」 ～ 「7 現在地通知先」を押す

- 「7 現在地通知先」を押した場合は、フォルダを選択 ▶ を押します。

3 データを選択 ▶ 「2 本体へコピー」 ▶ 「1 コピーする」を押す

データをコピーした旨のメッセージが表示されます。

4 決定を押す

各データの一覧画面に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

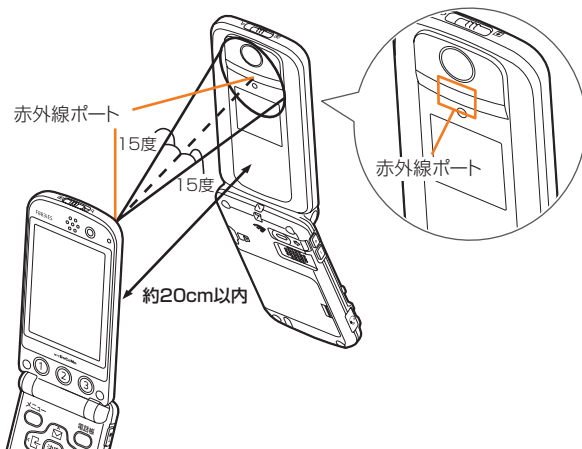
赤外線通信について

FOMA端末では、赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどと、データのやり取りができます。FOMA端末からは電話帳、写真、ブックマークを送ることができ、他のFOMA端末や携帯電話などからは、電話帳、予定表、メール、ブックマーク、写真、ビデオ、メロディを受け取ることができます。また、個人情報も送れるので、簡単に電話番号やメールアドレスをやり取りできます。

- 赤外線通信とUSB接続は同時に使用できません。
- FOMA端末外への出力が禁止されているデータは送受信できません。ただし、FOMA端末でファイル制限を「あり」に設定したデータ、および「データ交換」フォルダ内のデータは除きます。
- 赤外線通信中はディスプレイ上部にが表示され、データ転送中（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- FOMA端末の赤外線通信機能はIrMC1.1に準拠しています。ただし、相手の端末がIrMC1.1に準拠していても、データの種類によっては送受信できない場合があります。
- 絵文字を入力したデータをiモード端末以外に送信すると、正しく表示されない場合があります。また、受信側がiモード端末であっても絵文字2の対応機種でない場合は、絵文字2を入力してデータを送信すると、正しく表示されないことがあります。

赤外線通信を行うには

- 赤外線通信の通信距離は約20cm以内にしてください。また、データの送受信が終わるまで、FOMA端末は相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。
- 赤外線放射角度は中心から15度以内です。



お知らせ

- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常にできない場合があります。

F883iESのデータをFOMA端末に赤外線送信するときの留意事項

- ファイルのサイズ制限の違いにより、大きなサイズの写真は受信側で保存できない場合があります。

FOMA端末のデータを赤外線受信するときの留意事項

- FOMA Fシリーズ以外の端末からブックマークデータを受信した場合は、先頭のフォルダに保存されます。

赤外線送信

赤外線通信を使ってデータを送信する

赤外線通信機能が搭載されている携帯電話やパソコンなどへFOMA端末データを送信します。送信できるデータは次のとおりです。

データの種類	送信時の留意事項
電話帳	・ シークレット属性を設定している電話帳はシークレットモード中のみ送信できます。 ・ ダイヤル発信制限中は送信できません。
ブックマーク	—
写真	・ 題名を全角で最大9文字、半角で最大18文字送信できます。最大文字数を超えた文字は削除されます。 ・ ファイルサイズが500Kバイトより大きいデータは送信できません。 ・ ダウンロードした画像など、ファイル制限が「あり」に設定されているデータは送信できません。
個人情報	・ 名前、フリガナ、1つ目の電話番号、1つ目のメールアドレスのみが送信されます。 ・ ダイヤル発信制限中は送信できません。

データの送信

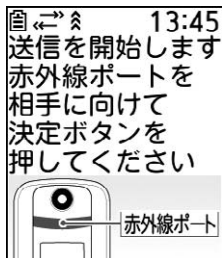
〈例〉FOMA端末電話帳の1件の電話帳データをFOMA端末に赤外線送信するとき

1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 待受画面で電話帳を検索する

- 検索方法→p.98

3 送信する電話帳データを選択 「9 赤外線で送信」を押す



赤外線送信が起動します。

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから操作してください。

4 **決定**を押す

赤外線送信が開始されます。

- 赤外線送信を中断する場合は **決定** を押します。
- データの送信が完了すると、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

5 **決定**を押す

FOMA端末電話帳の検索結果一覧に戻ります。

-  を押すと待受画面に戻ります。

個人情報の送信

自分のFOMA端末の電話番号（自局電話番号）や名前、メールアドレスを相手の端末に送信します。

1 相手のFOMA端末を受信待機状態にする

2 待受画面で 「0 自分の電話番号を見る」を押す

3 を押す

赤外線送信が起動します。

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから操作してください。

4 **決定**を押す

赤外線送信が開始されます。

- 赤外線送信を中断する場合は **決定** を押します。
- データの送信が完了すると、通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

5 決定を押す

個人情報（基本）画面に戻ります。

●  を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- FOMA 端末電話帳の詳細画面、FOMA カード電話帳の電話帳一覧や詳細画面、フォルダ内のブックマーク一覧、画像一覧から操作する場合は、 「赤外線で送信」を選択  を押して操作します。
- 赤外線で送信するときに受信先の端末が受信待機状態になっていなかったり、自分の端末と相手の赤外線ポートが正しく向き合っていないと、次の画面が表示されます。

接続相手が
見つかりません。
もう一度
送信しますか？

- 1 送信する
- 2 送信しない

- ① 送信する : もう一度、送信します。相手側の端末が受信待機状態になっていることを確認してから操作してください。
- ② 送信しない : 送信を中止します。

赤外線受信

赤外線通信を使ってデータを受信する

赤外線通信機能が搭載されている携帯電話やパソコンなどから、電話帳やメールなどのデータを受信します。受信したデータは直接FOMA端末に保存されます。

受信できるデータの種類と保存先は次のとおりです。

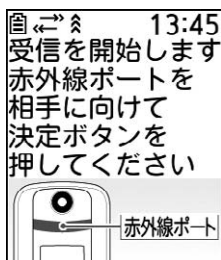
データの種類	受信後の保存場所【保存順】
電話帳	FOMA端末電話帳【最も小さい空きメモリ番号（000～009以外）】
個人情報	・ダイヤル発信制限中は受信できません。
予定表	予定表
受信メール※	受信メール【受信日時順】
送信メール※	送信メール【送信日時順】
未送信メール※	未送信メール【保存日時順】
ブックマーク	ブックマーク一覧【一覧の先頭】
写真	アルバム一覧の「データ交換」フォルダ【並び順に従う】
ビデオ	ビデオ一覧の「データ交換」フォルダ【並び順に従う】
メロディ	メロディー一覧の「データ交換」フォルダ【並び順に従う】

※ 添付データを含めたメールサイズが10000バイトを超える場合は、メール本文のみ受信できます。また、添付ファイルが複数ある場合は、10000バイトを超えた分の添付データは受信できません。

データの受信

相手側の端末に保存されているデータを赤外線通信で受信します。

1 待受画面でメニュー▶「[# 詳細な機能・設定]」▶「[1] 赤外線を受信する」を押す



赤外線受信が起動します。

- 赤外線ポートを相手側の端末に向けてから操作してください。

2 決定を押す

受信待機状態になります。

3 相手側からデータを1件送信する

赤外線受信が開始されます。

- 赤外線受信を中断する場合は**決定**を押します。
- データの受信が完了すると、データを保存した旨のメッセージが表示されます。

4 決定を押す

通信が終了した旨のメッセージが表示されます。

5 決定を押す

メニュー画面に戻ります。

- を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 赤外線で受信するときに相手の端末からデータが送信されていなかったり、自分の端末と相手の赤外線ポートが正しく向き合っていないと、次の画面が表示されます。

接続相手が
見つかりません。
もう一度
受信しますか？

- 1 受信する
- 2 受信しない

- ① 受信する : もう一度、受信します。相手側の端末から、データが送信されていることを確認してから操作してください。
- ② 受信しない : 受信を中止します。

- 相手側が全件送信でデータを送信してきた場合は、認証接続できない旨のメッセージが表示され、データを受信できません。
- FOMA端末に保存できないデータを受信したときは、受信した旨のメッセージが表示されますが、データは破棄されます。